

第6回 有明地域新設小学校 新しい学校づくり準備委員会 次第

日 時：令和6年6月18日（火）19時～
場 所：有明公民館 ホール

1 開 会

2 教育長挨拶

3 委員長挨拶

4 報告事項

- (1) 総務部会
- (2) 組織部会
- (3) 学校運営部会

5 協議事項

- (1) 協議第18号 制服について
- (2) 協議第19号 校歌について
- (3) 協議第20号 通学支援について

6 連絡事項

- (1) 準備委員会（全体会）次回開催日について【8月予定】
月 日（ ）19時～

- (2) その他

7 閉 会

制服・体操服について

1. 新制服導入時期の検討(体操服を含む)

(1 年生について)

※R7 年度入学児童より新制服を着用。

・R7 入学児童は、入学後 1 年で新制服に変わるため、前倒しで導入する。

(2～6 年生について)

※買い替え時に新制服を購入、または買い替え時に譲り受けた(旧制服)ものを着用してもよい。

・経済的な面から、混在するのはやむを得ない。

2. 新制服着用までのスケジュール

R6	6～7 月	メーカーにサンプルの提供依頼
	8 月 (上旬)	審査会 (展示・サンプルの確認・新制服の決定)
	9 月	新制服の紹介
	11 月	採寸
R7	3 月	納品
	4 月	新入学児童着用

3. 依頼業者

制服の大手メーカー

菅公学生服株式会社

株式会社トンボ

瀧本株式会社

株式会社明石スクールユニフォームカンパニー

4. 審査会

«審査会で決定したものを採用する。»

・審査委員

・審査日

・審査項目

① 小学生らしいデザイン

② 価格の適正

③ 機能性・耐久性

④ 補正などのアフターフォローについて

※均等に採点していく。(例:25×4=100)

5. 体操服について、制服選定と同時進行で決定していきたい。

校歌について

1. 校歌制作者(作詞・作曲)紹介

弓削田 健介(ゆげた けんすけ)氏

- 福岡県生まれ佐賀県在住の作曲家。合唱作曲家。
- 主に小中学生が教室で歌う楽曲を作曲。
- 全国を旅しながら「いのちと夢のコンサート」「ふれあい読書コンサート」などのスクールコンサートや教育講演活動をしている。
- 子どもたちの表現力を引き出す映像教材創りやミュージカル作品の創作・発信にも力を注いでいる。

2. 校歌に入りたいことば・フレーズを募集する。

公募の範囲	一般公募とする。
公募の方法	応募チラシ、町ホームページ、広報白石で周知
公募期間	令和6年 7 月 1 日(月) から 7 月 31 日(水)まで
応募方法	所定の応募用紙に必要事項を記入の上、持参・郵送・FAX・QRコード、URL のいずれかで応募する。
記載内容	新設有明小学校で学ぶ子ども達の応援歌であってほしいという願いから、地域に親しまれ、子ども達の元気を引き出せるようなことば・フレーズとその理由。
募集制限	応募用紙に何点でも記入できるものとする。
その他	公募により寄せられたことば・フレーズを新しい学校づくり準備委員会で整理し、弓削田 健介氏に作詞・作曲を依頼する。

3. 有明地域 3 小学校合同ふれあいコンサート開催

日時:令和 6 年 7 月 6 日(土)14:00~15:00

場所:ふれあい郷

通学支援について

1 スクールバス対象地区について（基準：通学距離 2.5 km） 【別添資料 1】

（1）有明東小学校区

①新明全域

②大和の国道 444 号より東側

2.5 km 未満の所もあるが、交通状況を考慮。

（2）有明西小学校区

①久治 ②六ヶ里 ③上田野上 全域

④辺田、下田野上、高町の一部（2.5 km を超える部分）

（3）有明南小学校区

①牛間田 ②大谷 ③古渡 ④百貫 ⑤深浦西分 ⑥白岩 全域

⑦深浦東分の山間地の一部

2.5 km 未満もあるが交通状況や地形を配慮

※対象地区外で 2.5 km 以上の児童で希望者はスクールバスの対象とする。

2 開校時のスクールバス対象者数見込み 【別添資料 2】

・東小学校区 30 名

・西小学校区 31 名

・南小学校区 28 名

計 89 名

3 スクールバスの車両、台数について

◆マイクロバス定員 原則 21 人 $89 \text{ 人} / 21 \text{ 人} = 5 \text{ 台}$

※小学校毎で考えれば、6 台必要

【ハイエース（10 人乗り、14 人乗り）等の検討】

《参考》

・バス購入国庫補助金 4.0 km 以上の児童が対象（乗車定員の基準なし）

・1/2 補助（上限 375 万円）

・地方交付税措置 乗車定員 10 人以上のバス運行が対象（運転手除く）

・1 台当たり約 590 万円、交付税として措置される。

※参考 中学校スクールバス 660 万円/台・年

4 停留所の考え方について

◇中学校の事例

自転車通学の最長距離 6.5 km の通学時間 30 分を目安に停留所設定

- ・ 自宅～停留所 + 停留所～中学校（バス）の時間 30 分で設定

【小学校での考え方】

自宅から 0.5 km ～ 1.0 km を目安に、安全面を考慮し地区の公民館等に設置する。

スクールバスの乗車時間 20 分とした場合、徒歩 2.5 km 50 分に対し、トータル時間 30 ～ 40 分となる。

徒歩の最長距離より時間は短くなるが・・・

- ・ 小学生（特に低学年）は、乗り遅れた場合の対応が難しい。
- ・ 学校まで徒歩であれば、多少時間がかかろうが安心できる。